

常任委員会

本会議で3つの常任委員会に付託された案件の審査を3月2日、18日から23日、26日に行いました。
委員会の審査で行われた主な質問と答弁を要約して紹介します。

緊急雇用対策について

(平成21年度一般会計補正予算)

問 今回、補正予算を組まれた国の緊急雇用創出事業は、離職を余儀なくされた非正規労働者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出する事業であるが、就業期間が6か月未満と短期であることから、雇用の確保に向けてどのような対策をとられるのか。就業機会を望む方に制度をお知らせできるよう、しっかり取り組んでいただきたい。

答 広く市民の皆様にお知らせし、1人でも多くの方に制度を利用していただけるよう努めていく。

小児救急医療推進費について

(平成21年度一般会計予算)

問 現在草津総合病院に開設されている草津市小児救急医療センターの運営に、医師会も関わっていただくことはできないのか。

答 当初、年間7千人程度の患者数を予測して開設したセンターであるが、現在は年間約1万8千人の患者数となっている。医師の対応と患者の待ち時間に苦慮しており、今後の対応が課題であると認識している。大病院や市立病院は医師会の協力により運営されているところもあるが、当センターに医師会は参画されていない。

草津駅前地下駐車場改修工事について

(平成21年度駐車場事業特別会計予算)

問 草津駅前地下駐車場の改修費用として1億3千2百万円が予算計上されているが、赤字の続く地下駐車場の改修工事に伴う経営改善の内容について伺う。

答 工事内容は、機械式駐車場の駐車機械を取り除き、自走式駐車場に改修し、バリアフリー化を行うものであり、駐車可能台数は減るが、機械式駐車場が要した時間の短縮や、機械のメンテナンス費用を含む管理費の削減等を図るとともに、回転率を上げることで、歳出を歳入で賄うことができるようつなげていきたい。

総務

市民センターリフレッシュ事業費について

(平成21年度一般会計予算)

問 市民センターのリフレッシュ事業費について、まちづくり協議会を立ち上げていこうとしている状況の中で、その活動拠点としてふさわしい改修を、地元の方々の意向を聞きながら、進めていただきたい。

答 今回は、あくまで経年劣化した施設の修繕と、バリアフリー化を図るためのエレベーター設置を行うものである。まちづくり協議会が立ち上がった段階では、地域の中心的な施設となるため、今後、整備計画を立てながら、地域住民の活動拠点となるよう検討していきたい。

常任委員会

文教厚生

スキルアップアドバイザー配置費について

(平成21年度一般会計予算)

問 新規事業であるスキルアップアドバイザーの配置は、教育委員会が直接実施するのか、外部委託するのか伺う。また、その人選方法と今後のあり方について伺う。

答 若手教諭的を絞り、授業のスキル向上や教育課題への関わり方などの研修を通じて事業を進めていく予定であり、その人選は、教育の研究実績や教育実習等の指導歴を含めた実績のある退職校長を嘱託職員として配置することを考えている。単年度ではなく、次年度以降も継続できるように予算要求していきたい。

常任委員会

産業建設

草津駅東口地区再開発事業の経過について

(平成20年度一般会計補正予算)

問 渋川一丁目2番地区の市街地再開発事業について、その事業費、12億4千3百万円が繰越されるが、事業の完成時期や今日までの事業に要した経費、また係争中の残土処理費用負担について伺う。

答 平成21年7月中ごろに完成、8月末には引き渡し予定である。今回の繰越金額の半額が国、残り4分の1ずつが県、市の補助であり、今日までの補助総額は23億5千2百万円、このうち、市は5億8千8百万円の補助を行った。残土処理経費については、現在JRと組合が係争中であるが、市から支出する予定はない。

常任委員会

議員提出議案

条例

～原案どおり可決しました～

件名	内容
会第1号 草津市議会委員会条例の一部改正	昨年12月定例会における草津市部設置条例の一部改正により、本市組織機構の見直しが図られたことに伴い、草津市議会の3つの常任委員会の所管を変更するための改正を行なったものです。

意見書

～2件を可決し、関係機関に提出しました～

件名	内容
意見書第1号 雇用促進住宅「廃止決定」の見直しを求める意見書	雇用促進住宅については当面の有効利用を踏まえ、緊急雇用対策の一環として、「廃止決定」を見直すことを強く要請する。 提出先／内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長
意見書第2号 肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書	ウイルス肝炎対策を全国的規模で等しく推進するために、肝炎対策のための基本法を早期に成立させることを強く要望する。 提出先／内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長